

河川

河川事業(10水系:新宮川水系、紀の川水系、大和川水系、淀川水系、加古川水系、揖保川水系、円山川水系、由良川水系、北川水系、九頭竜川水系)

ダム事業(3箇所:大戸川ダム、天ヶ瀬ダム再開発、足羽川ダム)

地すべり対策事業(1箇所:亀の瀬地区)

砂防事業(4箇所:六甲山系、木津川水系、九頭竜川水系、紀伊山系)

海岸事業(1箇所:東播海岸)

国民の安全・安心の確保

治水対策～災害防止のための水害・土砂災害対策を重点的に実施～

近年大きな被害を与えた災害に対し、緊急的な治水対策を実施することで再度災害を防止します。また水害に備えた防災対策により治水安全度を向上させ、地域の安全・安心を確保します。

■ 円山川遊水地事業

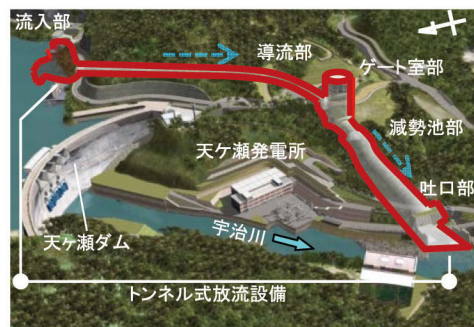


■ 由良川緊急治水対策



着手: H26
期間: 概ね5年

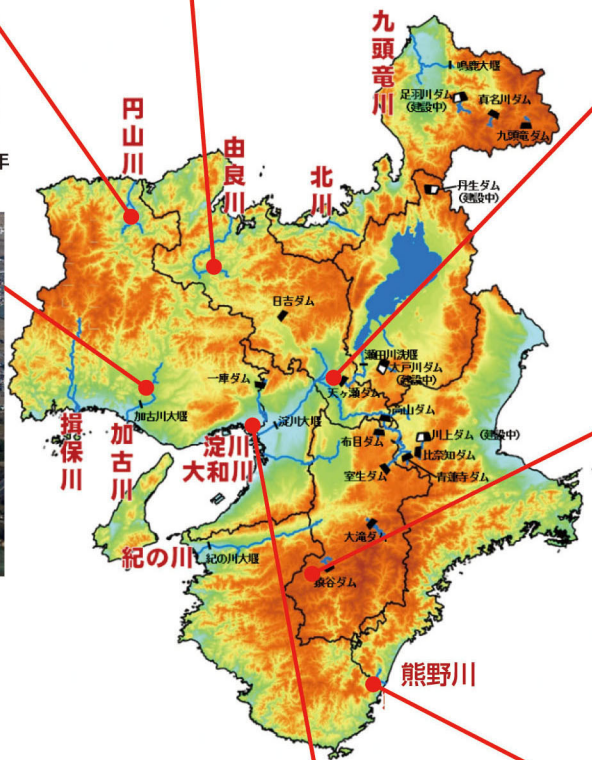
■ 天ヶ瀬ダム再開発事業



■ 加古川中流部緊急治水対策



着手: H29
期間: 概ね10年



■ 紀伊山系直轄砂防事業



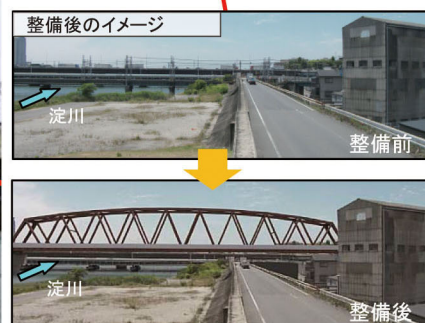
五條市赤谷地区
大規模斜面崩壊箇所

■ 熊野川緊急治水対策



着手: H29
期間: 概ね5年

■ 阪神なんば線淀川橋梁改築事業

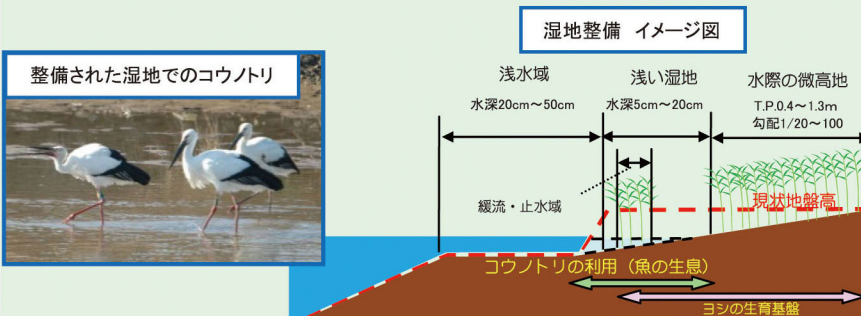


地域の活性化と豊かな暮らしの実現

河川を軸とした生態系ネットワークの推進



湿地整備等、水辺環境の保全・再生を行い、多様な生物の生態系ネットワークの形成を図ります。



「水防災意識社会」の再構築に向けた取組

関東・東北豪雨を踏まえて策定した「水防災意識社会再構築ビジョン」として、平成32年度を目途に実施する河川整備(洪水氾濫を未然に防ぐ対策・危機管理型ハード対策)を引き続き実施します。

危機管理型ハード対策



【紀の川】堤防を越水しても壊れないよう家屋側もブロックを張った堤防

住民目線のソフト対策



【淀川】青色テープで想定浸水深を見える化

観光を通じた地域振興に資するインフラ活用の取組

普段入れない場所に入って、土木の役割の理解と親しみを一層深めるため、民間会社によるツアー等と連携しながら、橋、ダム等のインフラ(公共施設)を観光資源として活用するインフラツアーを開催しています。



南海トラフ巨大地震対策等の推進



切迫する南海トラフ等の大規模地震に備えるため、耐震対策を実施します。



【対策イメージ】

